

JTB が地域産品開発の新サービス「ふるぽ CoLABO」を開始 ～事業者間マッチングによる持続可能な地域産品の開発・商品化・販売をサポート～

株式会社 JTB は、地域内の異なる事業者をつなぎ、双方の強みを生かした新たな地域産品の企画開発、ふるさと納税返礼品としての商品化、プロモーションまでを一貫してサポートする新サービス『ふるぽ CoLABO^(※1)(ふるぽコラボ)』を 2025 年 10 月より開始します。本サービスにより、地域の新たな価値創造と持続可能な地域経済の発展に貢献することを目指します。(HP:https://j-furusato.com/furupo_colabo)



■本サービスの企画背景

JTB は、2014年からふるさと納税事業に取り組んでおり、自治体だけでなく多くの事業者とのご縁をつないできました。その中で、各地域には独自の技術や経営資源を持つ事業者が多数あり、その多くがサステナビリティやアップサイクルに関心を持ち、新たな価値創出を模索していました。JTBのふるさと納税事業の知見を生かせば、地域事業者のつながりから新たな付加価値が生まれ、持続可能な地域づくりに貢献できると考え、本サービスを立ち上げました。

■本サービスの3つの特徴^(※2)

1. 事業者マッチングと商品開発支援

- ・地域内事業者のマッチング: サステナビリティ・アップサイクル・新たな価値創出を模索している事業者をつなぐ
- ・事業者の強みを生かした商品企画・開発支援: 各事業者の強みを客観的に分析し商品開発支援を実行

2. 多角的なプロモーション支援

- ・地域ブランド価値向上のための PR 支援: 商品ストーリーの構築
- ・デジタルマーケティング: セグメント・ターゲット・ポジションの分析、SNS 発信、WEB 広告
- ・観光連携プロモーション: JTB のネットワークを生かした宿泊施設等での販売、サンプリング

3. 販路拡大・流通支援

- ・ふるさと納税を活用した販売と認知拡大: ニーズに合わせた商品ラインナップを提案
- ・一般流通の提案と支援: EC 販売支援、JTB のネットワークを生かした宿泊施設等での販売

■本サービスにおける商品の特徴

- ・異業種コラボレーション： 地域内の複数事業者の技術・素材を融合した商品
- ・サステナビリティストーリー： 廃棄物活用や環境配慮など、持続可能性を体現した商品
- ・地域の魅力を全国に発信： ふるさと納税返礼品としての展開力



■具体的な取り組み

本サービスの第1弾として、大分県由布市において、以下の商品開発を支援します。今回、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが役割を持って活動に参加できるまちづくりを目指す「TOAST coffee roaster」様の新商品開発にあたり、その理念に共感する2つの事業者とのマッチングにより商品化しました。

【事例①】障害者デザインパッケージ×地産地消アイスクリーム



ユフノカタチ(コーヒーアイス)

TOAST coffee roaster
×
有限会社 フードスタッフ

事業者①: TOAST coffee roaster(<https://toastcoffee.base.shop/>)

<本商品での役割> ユニバーサルデザイン^(※3)の焙煎コーヒー提供、パッケージに障害者の方々の手掛けるアートを掲載 (朴木アトリエ <https://honoki-atelier.com/>)

事業者②: 有限会社フードスタッフ(<https://foodstuff.co.jp/>)

<本製品での役割> 地産地消アイスクリーム製造、パッケージに障害者アートを採用



●ふるぽ CoLABO 内容

両社をマッチングさせた商品開発、障害者デザインのイラストをパッケージに採用。障害者の社会参加促進、地産地消による輸送 CO2 排出削減および地域産業を支援。

【事例②】ユニバーサルデザインの焙煎機で焙煎したアーモンド×地産地消グルテンフリークッキー



ゆふの雫(アーモンドクッキー)

TOAST coffee roaster

×

由布院ときの色

事業者①:TOAST coffee roaster

<本製品での役割> 特別な技術が不要なコーヒー焙煎機を使用。

ユニバーサルデザインの機械で焙煎したドリップコーヒー、アーモンド提供^(※4)

事業者②:ときの色(<https://yufuin-tokinoiro.com/>)

<本製品での役割> 地産地消・アレルギー対応クッキー製造



●ふるぽ CoLABO 内容

ユニバーサルデザインの機械で焙煎したアーモンドと地産地消でアレルギー対応のクッキーをマッチング。正当な賃金による障害者の就労支援、地産地消による輸送による CO2 排出削減および地域産業を支援。

■今後の展開

持続可能な地域づくりに積極的に取り組む自治体や事業者と連携し、2028年までに10事業者、2030年までに20事業者との商品開発を目指します。本サービスを通して地域とともに歩み、持続可能な社会の実現に貢献します。

※1)ふるぽ CoLABO の由来…JTB のふるさと納税「ふるぽ」 + Co=共同の、共に + LABO=研究、研究開発

※2)サービス内容によっては別途料金が発生する場合があります。

※3)ユニバーサルデザインの焙煎機…特別な技術がなくとも焙煎できる機械のこと

※4)コーヒー、アーモンドは海外産です。

※当サービスは JTB がふるさと納税事業を受託している自治体・事業者向けのサービスです。

■自治体・事業者からのお問合せ先

JTB ふるさと開発事業部 TEL:06-6260-0600 (9:30~17:30 ※12/30~1/3 および土日祝休)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)